

学生海外語学研修補助事業に参加して

カナダ・バンクーバー



バンクーバー美術館前広場にて(前列中央が後藤さん)

国際学部国際学科3年 後藤 睦 ごとう むつみ

パスポート、スーツケース、必要なものを入念に準備し日本を飛び立った。しかし、重要な準備を忘れていた。英語の準備である。研修先で英語をもっと話せたらと思う場面が何度もあった。語学学校に関しては、ディスカッションの時間が多々あり、自分の意見を伝えると同時に相手の意見を理解することが求められた。国籍がさまざまなクラスメイトと意見を交わすうちに文化や習慣、日本語と英語との違いが発見でき新鮮だった。短い期間ではあったが語学研修に参加したからこそこの出会いや発見があり、もっと世界を見たいという気持ちは強まった。その気持ちを大事にして、英語はもちろんのことさまざまな分野を学んでいきたい。

ドイツ・ベルリン

「数を教えてあげる。アインス、ツヴァイ…」ドイツ語を勉強中だという私に、10歳くらいの小さな女の子は数字を教えてくれた。ベルリンでの1カ月間、すべてが私の「先生」だった。ホストファミリーやクラスメイト、店員とのやりとり、ひいては電車のアナウンスや道端の広告までもが私の大事な「先生」であった。授業後の自由な時間も、常にドイツ語、ドイツの文化を吸収し続けることができた。行きたかった美術館やギャラリーにも足を運び、時間を余すことなく動き続けた。研修で得た行動力と学習意欲を大学生活のさまざまな場面で活用していきたい。大事なものは「やりたいことは、一生懸命やってみること」。それが身にしみた研修だった。

国際学部国際学科3年 石橋 あゆみ いしばし



クラスメイトとともに(左端が石橋さん)

クラブ紹介

目指せ、一部昇格! 〈バドミントン部〉 (情報科学部3年 松山 隼人) まつやま はやと

こんにちは、市大バドミントン部です。私たちは現在、男子約30人、女子約20人で活動しています。練習日は基本的に水曜日、木曜日、土曜日の週3日です。練習中はとても和気あいあいとしており笑顔が絶えません。大会などで成績を残すために厳しい練習を一生懸命頑張っています。夏休みなどの長期休暇には合宿や部内試合を行い、お互いの士気を高めつつ、部員同士の仲を深めています。

年間行事は、5月に新入生歓迎会、7月に県学生大会という一番大事な試合があります。8月に合宿、1月には新年初打ち試合、2月には卒業生追い出し会などここにはまだ書ききれない行事がたくさんあります。

先にも挙げた県学生大会は、1部リーグと2部リーグにレベル分けされています。市大バドミントン部は2007年までは1部リーグで活躍していましたが2008年に残念ながら2部リーグに降格。現在1部リーグ昇格を目指して頑張っています。

バドミントン部の部員はとても仲が良くみんなで遊びに行ったり、一緒にテストの勉強をしたり、先輩後輩の仲もとても良い部活です。



個性派集団! 〈演劇部〉 (情報科学部3年 梅原 拓也) うめはら たくや

こんにちは、市大演劇部です。私たちは現在12名で活動しています。練習日は毎週火曜日で、基礎練習、台本読み、など役者らしいものから、椅子や棚を作るなど、大道具の練習になるようなこともしています。部員同士の仲は非常に良く、練習の無い日にもみんなで部室に集まってご飯を食べたり、ゲームをして遊んだりしています。また、春と秋に定期公演を行っており、公演の直前には普段とは違う緊張感が生まれ、ただの仲よし集団ではない本気を出した演劇部員たちの姿が現れます。

演劇というと、「役者」のイメージが強くなってしまおうと思うのですが、実際には数人の役者と大人数の裏方たちで演劇を作っています。BGMや効果音を探して来て、絶妙のタイミングで流してくれる音響さん、演劇をやる上では欠かせない舞台を作る大道具さんなどなど…。今いる部員も「日曜大工が好きで」とか「音響機器を動かしたくて」という理由で入った人も多いです。「岩が作りたい」という変わった人もいました。人によって入部理由がぜんぜん違うため、メンバーはみんな個性豊かで、全員がお互いの事を変った人だと思っているようです。そんなこんなで非常に楽しい部活です。



学生会館での練習風景